

第96期 中間報告書

(2021年4月1日から2021年9月30日まで)

証券コード 9713



会社概要 / 株式情報

会社概要

設立年月日	1932年2月10日
資本金	1億円
本店所在地	大阪市北区中之島5丁目3番68号
事業内容	宿泊、貸席及び料理飲食の販売等
従業員数	1,156名

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	蔭山 秀一
代表取締役専務執行役員	中村 雅昭
取締役常務執行役員	浅沼 吉正
取締役執行役員	植田 文一
取締役執行役員	荻田 勝紀
取締役執行役員	田沼 直之
取締役	松下 正幸
取締役	奥 正之
取締役	尾崎 裕
監査役(常勤)	五弓 博文
監査役(常勤)	眞田 政典
監査役	橋本 和正
監査役	北川 健太郎

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	200,000,000株
	A種優先株式	300,000株
発行済株式の総数	普通株式	10,271,651株
	(自己株式29,337株を含む)	
	A種優先株式	300,000株
株主数	普通株式	11,636名
	A種優先株式	1名

大株主 (上位10名)

(1) 普通株式

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
アサヒビール株式会社	1,961	19.15
森トラスト株式会社	1,953	19.07
サントリーホールディングス株式会社	1,026	10.02
関電不動産開発株式会社	410	4.00
株式会社三井住友銀行	292	2.85
大阪瓦斯株式会社	292	2.85
株式会社竹中工務店	276	2.70
日本生命保険相互会社	161	1.58
三井住友海上火災保険株式会社	156	1.52
三井住友ファイナンス&リース株式会社	133	1.30

(注) 持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する持株数の割合です。

(2) A種優先株式

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	300	100.00

(注) A種優先株式は、無議決権株式です。

インターネット・ホームページ
<https://www.rihga.co.jp/>

リーガロイヤルホテルグループ宿泊のご予約は、専用フリーダイヤル ☎ 0120・116180
 イイロイヨアル
 月～金/9:00a.m.～6:00p.m. 土・日・祝/10:00a.m.～4:00p.m.

当社公式ホームページへは、QRコード対応のスマートフォンカメラで、左のQRコードをスキャンしていただいてもアクセスできます。

株主メモ

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月開催

基準日

定時株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎0120-782-031

受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)

インターネットホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

よくあるご質問(FAQ)

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

公告の方法

電子公告により公告します。< <http://www.rihga.co.jp>>

但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告をすることとします。

上場金融商品取引所

東京証券取引所(市場第二部)

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第96期上半期における

事業の概況と決算の概況についてご報告申し上げます。



代表取締役社長
蔭山 秀一

事業の概況

当上半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、断続的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が実施され、経済活動が制限される等厳しい状況が続きました。

ホテル業界におきましては、行政からの外出の自粛要請や酒類提供・イベントの制限、営業時間短縮等の要請により引き続き極めて厳しい経営環境となりました。

こうした環境下、当社グループでは、営業活動にあたってはお客様の安全、安心を第一に考え、パブリックスペースでの定期的な消毒実施、レストランでの三密防止を徹底したテーブルセッティング、フロントカウンター、レストラン・バーのレジスターカウンターへのアクリル板の設置など、感染予防を徹底してまいりました。

営業面では、巣ごもり需要の取り込みを企図した営業活動を実施いたしました。具体的にはソムリエによるワインのオンラインストアサービスを開始したほか、オンラインショップをリニューアルいたしました。商品のラインアップを充実しより使いやすくなるため構成・デザインを刷新いたしました。また、長期滞在型宿泊プラン「Home Hotel」等の販売やビアサーバー付き宿泊プラン等の「おこもりプラン」を拡充し、多様なホテルステイのご提案を行いました。

施設面では、8月にリーガロイヤルホテル(大阪)において、エグゼクティブフロア「ザ・プレジデンシャルタワーズ」の客室の一部改装を行いました。今回の改装では「モダンクラシック」をコンセプトとし、グレーを基調にコーポレートカラーのグリーンを取り入れたカラースキームで、格式ある落ち着いたデザインに設計し、「安らぎとくつろぎ」を重視した格調高い空間に仕上げ、快適性を向上させました。また、会員制フィットネスクラブ「ロイヤルヘルスクラブ」のスイミングプールを改装し、プールエリア全体をゆったりとリラックス頂ける落ち着いた空間へとリニューアルいたしました。

そして、8月からは新会員サービス「リーガメンバーズ」のスマートフォン向けアプリの提供を開始いたしました。ホテルの宿泊・レストランの予約が簡単にできるほか、クーポン、特別宿泊プラン、レストラン特別メニューなどのキャンペーン情報を定期的に受け取って頂けます。さらに、リーガロイヤルホテル(大阪)ではインスタグラム動画投稿「Professional Files」を開始し、ホテルのプロフェッショナルを紹介する動画をシリーズ投稿いたしております。加えて、グループホテルではLINE公式アカウントを開設する等、SNSを活用した情報発信の多様化に努めました。

一方では効率運営の柱であるDX推進のためIT企業との相互出向による人材交流を実施いたしました。ITスキルを身につけた人材を育成することでDX推進の一助といたしております。

このように足元の業況を踏まえた施策とともにコロナ後を見据えた施策に取り

組み収益の改善に注力してまいりました。

この結果、当上半期の売上高は、客室・宴会部門が前年実績を上回ったことなどにより、6,386百万円(前年同期は6,085百万円)となりました。

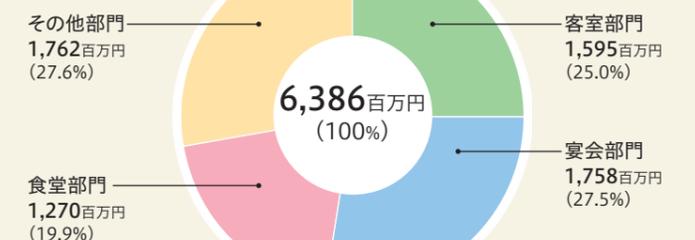
損益面では、営業損失5,087百万円(前年同期は営業損失5,897百万円)、経常損失3,055百万円(前年同期は経常損失4,893百万円)となり、親会社株主に帰属する中間純損失は3,171百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失4,729百万円)となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当期の期首から適用しております。この結果、前年同期と収益の会計処理が異なることから、増減額及び前年同期比(%)を記載しておりません。

また、中間配当につきましては、これらの業績に鑑み、誠に遺憾ではございますが見送らせて頂きたいと、株主の皆様には心よりお詫び申し上げます。

今後も、引き続きお客様の安全、安心を第一に考え、従業員の手洗い・マスク着用及び健康管理、ホテル館内の感染予防対策をより一層徹底し、営業活動を進めるとともに、回復基調にある宿泊・料飲需要の取り込みに注力してまいります。また、収益面では、スタッフの多役化やホテル運営の効率化を進め、業績改善に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

部門別売上高



中間期決算のご報告

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前期末 2021年3月31日現在	当中間期末 2021年9月30日現在
資産の部		
流動資産	7,260	4,766
固定資産	54,607	54,441
有形固定資産	42,159	41,915
無形固定資産	191	286
投資その他の資産	12,256	12,239
資産合計	61,867	59,208
負債の部		
流動負債	40,098	40,709
固定負債	10,872	10,730
負債合計	50,970	51,440
純資産の部		
株主資本	10,961	7,789
資本金	13,229	100
資本剰余金	—	10,835
利益剰余金	△ 2,206	△ 3,084
自己株式	△ 61	△ 61
その他の包括利益累計額	△ 64	△ 21
その他有価証券評価差額金	27	28
退職給付に係る調整累計額	△ 92	△ 49
純資産合計	10,896	7,768
負債純資産合計	61,867	59,208

百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	当中間期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
売上高	6,085	6,386
売上原価	1,379	1,425
売上総利益	4,706	4,960
販売費及び一般管理費	10,603	10,048
営業損失(△)	△ 5,897	△ 5,087
営業外収益	1,149	2,199
営業外費用	145	167
経常損失(△)	△ 4,893	△ 3,055
特別損失	38	105
税金等調整前中間純損失(△)	△ 4,931	△ 3,161
法人税、住民税及び事業税	6	6
法人税等調整額	△ 161	3
中間純損失(△)	△ 4,776	△ 3,171
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△ 46	—
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△ 4,729	△ 3,171

百万円未満は切り捨てて表示しております。

NEWS CLIP

営業情報のお知らせ

会員サービス刷新「リーガメンバーズ」 スマートフォンアプリが誕生

2021.08

入会金・年会費無料

新規会員登録
キャンペーン
実施中



グループ全11ホテルの宿泊やレストラン等の利用でポイントが貯まり、利用すればするほどお得な特典やサービスを受けられる会員サービス「リーガメンバーズ」のスマートフォン向けアプリが2021年8月に誕生しました。アプリでは、ホテルの宿泊やレストランを簡単に予約できるほか、お得なキャンペーン情報やクーポンを受け取ることができ、よりお得に、より楽しく、よりスマートにホテルをご利用いただけます。最適な情報を最適なタイミングでお届けし、お客様の人生に寄り添うホームホテルとして、ホテルライフを充実させる様々な情報を提供してまいります。

IT企業との相互出向による人材交流で DX化を推進

2021.07

2021年7月から、クラウドコンピューティングサービスを提供する、さくらインターネット株式会社と、両社の社員が互いに互に出向し人材交流を行っています。

この人材交流は、IT化・システム化の推進と人材育成を実現するものです。中期経営計画(2019～2021年度)に掲げた「生産性の向上・効率化の推進」として、IT・システム投資による業務効率化の推進、お客様の利便性向上、CRMシステム開発などIT化・システム化の推進を図っており、「人事運営の改革」の一つとして、持続的成長を牽引する人材育成を進めています。人材交流を通し、業界知識とITスキルの双方を身に着けた人材を育成し、DX化を推進します。



SAKURA internet

滞在型リハビリプラン提供開始

2021.10

リーガロイヤルホテル(大阪)では、2021年10月から、株式会社ポラリス・株式会社ワイズと、外出自粛により低下したADLや身体機能改善を目指す高齢者や要介護者向けの「ホテルリハビリ」サービスの提供を開始しました。ホテルに滞在しながら快適な環境で集中的にリハビリを行うことで、ストレスのないリハビリ通所を実現しながら、一人ひとりに合ったオーダーメイドのリハビリプランを提供。好調な長期滞在プランを生かし、ホテルの新たな使い方を提案します。



2022年春、「リーガロイヤル・ラグーナ・グアム・リゾート」開業

2022.春

株式会社ケン・コーポレーションとその関連会社を通じてフランチャイズ契約を締結。リーガロイヤルホテルグループとして海外で28年ぶりにホテルを開業します。

空港から車で約15分、紺碧の海に面した南国らしい癒しに満ちたリゾートホテルです。今後も、フランチャイズ事業や運営受託事業を事業成長の柱の一つとして注力してまいります。



新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて

当社グループは、お客様に安心してホテルをご利用頂けるよう様々な取り組みを実施しています。

宴会場での取り組み

三密を避けるため、あらゆる宴会形式において間隔を確保したレイアウトをご提案しています。また、これまでの着席テーブル用に加え、立食(黙食)形式や着席ビュッフェ用のアクリル製飛沫防止パネルを新たに導入し、より様々な宴会スタイルを安心してご利用頂けるよう努めています。



レストランでの取り組み

ご入店の際には、衛生リーダーよりお客様へ、マスクの着用・手指の消毒・検温などへのご協力をお願いしております。店内では、テーブル上に飛沫防止パネルを設置すると共に、お客様のご利用ごとにテーブルや椅子の消毒を実施しております。また1時間に数回、店内の空気を新鮮な外気と入れ替える空調システムを稼働させるなど、お客様に安心してお食事をお楽しみ頂けるよう努めています。



人材への取り組み

女性活躍推進

育児支援のための「時短勤務制度」などの利用推進、女性中堅社員向けに管理職へのキャリアアップとヘルスケアについて考えるセミナーを実施するなど、女性が「いきいきと働きやすい環境づくり」をサポートしています。



地域社会への取り組み

中之島ウエスト クリーンアップ活動

中之島西部地区の近隣企業・地元住民・行政が一体となってごみ拾いを実施する「中之島ウエスト・クリーンアップ活動」に今年も参加しました。今後も地域の一員として、中之島にお越しになるお客様のおもてなしと地域美化に取り組んでまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

安全への取り組み

バリアフリー対応の発信

車いすでご宿泊のお客様に、ご自身のご宿泊が可能か事前にご確認頂けるよう、バリアフリールームや館内設備、サポートについての情報を公式ホームページで公開しています。株式会社ミライロ監修のもと、お客様が必要とされる客室・館内の情報をイラスト形式の断面図と平面図を用いてわかりやすく発信することに努めています。

